Devcon PWⅡ
テクニカルデータシート（TDS）

デブコンPWⅡ

作成日	2009/5/29
最新改訂日	2017/5/9
文書番号	QO02-998820

FRPの強力接着や、恒久的な補修に最適。熱可塑性プラスチック、金属及び複合材料の組み立て部品に適したメタクリレート系の接着剤です。Ⅰ、Ⅱどちらも剛性を備え、多種多様な素材を接着させます。油面接着も可能。

1. 特長
   - □ 常温で速硬化タイプの接着剤。
   - □ プラスチックを始め、金属等異種素材の接着が可能。
   - □ 下地処理が簡単に済む。
   - □ ほとんどのプラスチックの接着に優れている。
   - □ 塩酸、硫酸に対して耐性がある。
2. 主な用途
   - □ 油面での補修・接着。
   - □ 金属と石材・陶器の補修・接着。
   - □ プラスチックと石材・陶器の補修・接着。
   - □ 金属とプラスチックの補修・接着。
3. 適用材質

●補修/接着可能な材質●
塩ビ、FRP、ABS、アクリル、ポリエステル、ポリカーボネート
スチレン、ナイロン、エポキシ、SMC、ビニルエステル、メトン
ウレタン、天然ゴム、ブチルゴム、EPDM、鉄、アルミニウム
ステンレス、石材、陶器等

▲注意を要する材質▲
ポリプロピレン、ポリエチレン、テフロン
アセタール（ジュラコン、デルリン）
シリコン、サーリン（アイオノマー樹脂）
銅、真鍮等

※鉄、アルミニウム等の金属類の接着は、専用脱脂剤PWP100（別売り）の使用をお勧めいたします。

4. 物理的情報
   - □ 性状

色調（混合後）	混合比（重量/容積）
淡黄色	1 :1 ／ ー

   - □ 特性一覧

項目		単位	
外観	混合後	ー	ジェル
可使時間	25℃於	分	15～18
硬化時間	25℃於	分	30～35
耐熱温度	ー	℃	120
比重	ASTM D792	ー	1.0
伸び率	ー	%	5 ～ 15
縦弾性係数	ASTM D638	Gpa	1.12
引張せん断接着強さ	ASTM D1002	MPa	28 ～ 31
硬さ	ショアーD	ー	75

※ このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

5. 商品情報
   - □ 荷姿

商品番号	Stock No.	容量	塗布可能面積（1㎜厚）
DV14340	14340	50ml	0.05/㎡セット

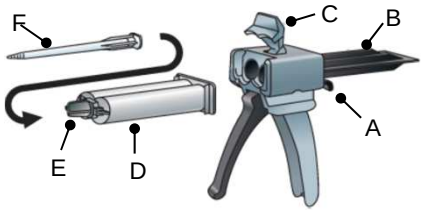
   - □ 容量

主剤	硬化剤
25ml	25ml

   - □ 法規制

	消防法	有機則
主剤	第2類引火性固体	該当せず
硬化剤	第2類引火性固体	該当せず

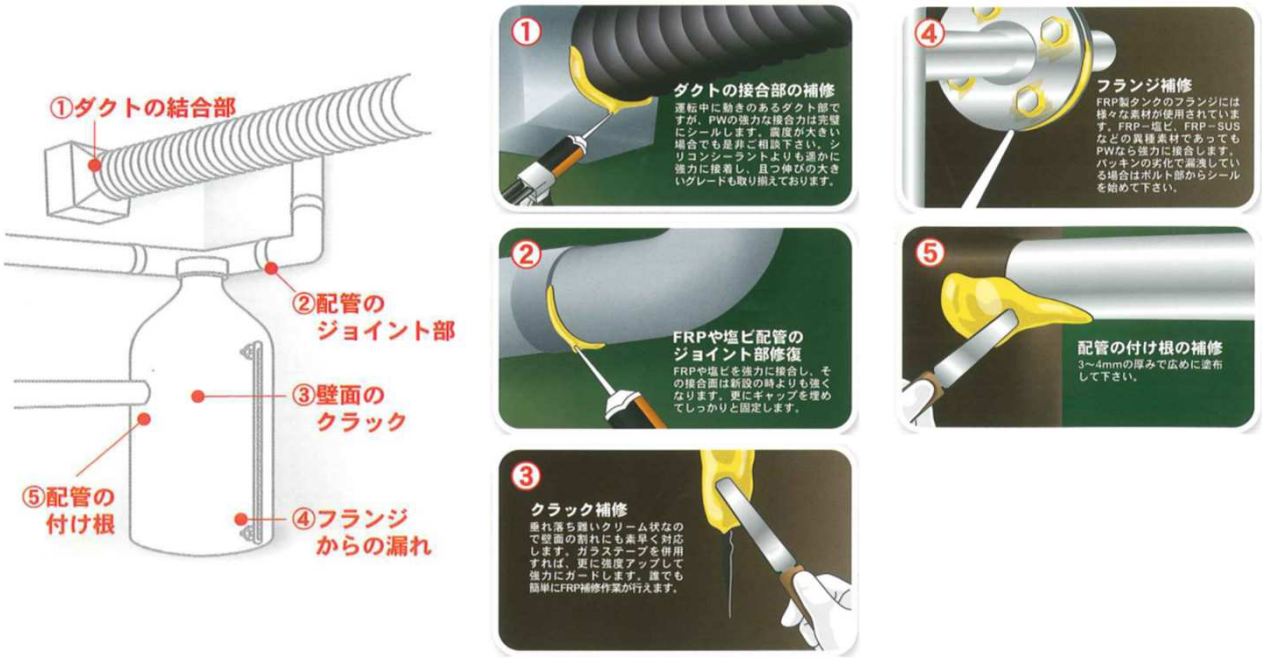
6. カートリッジ、ノズルの取り付け

カートリッジとノズルの取り付け方	
	安全掛け具Aを押し上げながら、ロッドBを差し込みます。 止め具Cを押し上げ、カートリッジDをセットしたらCで固定します。 キャップEを外してノズルFをセットします。

※ ミックスノズル適合表

製品名	L	M	S
PW Ⅰ・Ⅱ	◎	×	×

7. 使用例



8. 使用上の注意

- □ 火気厳禁を励行して下さい。
- □ 皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
- □ 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。
- □ 夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に充分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。
- □ 一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。
- □ 可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。
- □ 食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。
- □ 使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。
- □ 廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。
- □ その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元
株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ＆フルイズ ジャパン
● 本社　〒564-0053　大阪府吹田市江の木町30-32　TEL：06-6330-7118㈹　FAX：06-6330-7083

□ 技術サービスフリーダイヤル　0120-03-4880